

平成 29 年度 日本工学会 公開シンポジウム
「工学の基盤とその維持・発展」
— 学協会の役割 —

1. 開催趣旨

わが国は、ものづくり国家として、他国には真似のできない信頼性の高い製品やシステムを作ることに関心を有しており、今後もこれを継続していくためには「基盤技術の深耕と伝承」が欠かせない。しかしながら、大学などでは、人事採用や業績評価における先端科学、論文重視の風潮の中で、ものづくりを支える基盤技術への取り組みが失われつつあることが指摘されている。一方で、近年、このような基盤技術においても、時代の変化に対応した新しい視点での設計・製造・加工技術などのイノベーションが要求されている。日本のイノベーション競争力を中長期的に維持強化していくため、世界を凌駕する基盤技術の確立に加え、未来社会に対応する新しい視点での基盤技術の研究や開発、それらを支える施策が必要である。

今回、工学基盤技術における世界的な研究開発の流れを俯瞰し、わが国のポジションを把握するとともに、中長期のあるべき姿に向けた研究開発や今後の方向性などについて、それぞれの専門分野を産官学間の横串をになう各学協会の視点から議論する。

2. 開催概要

日時:平成 29 年 6 月 2 日(金) 13:30~17:00

会場:東京理科大森戸記念館第 1 フォーラム(新宿区神楽坂 4-2-2)

地図 <http://www.jfes.or.jp/about/secretariat.html>

主催:公益社団法人 日本工学会

後援:国立研究開発法人 科学技術振興機構

公益社団法人日本工学アカデミー

参加費:無料

資料代:資料をご希望の各位は、当日 1,000 円をご協力下さいますようお願い致します

定員:100 名

交流会:シンポジウム終了後 17:10 から同会館内第 3 会議室で開催(交流会参加費 3,000 円)

3. 次 第

時 間	内 容	総合司会:日本工学会 副会長 小松 利光
13:30~13:45	開会挨拶	日本工学会 会長 佐藤 順一
13:45~14:05	基調講演1	東京工業大学 教授 岸本 喜久雄
14:05~14:25	基調講演2	経団連 未来産業技術委員会 企画部会長 須藤 亮
14:25~15:15	各学会からの発表	
14:25~14:35	日本原子力学会	会長 上坂 充 (東京大学)
14:35~14:45	日本鑄造工学会	人材育成委員長 旗手 稔 (近畿大学)
14:45~14:55	日本航空技術協会	事務局長 中満 悦郎
14:55~15:05	日本コンクリート工学会	会長 丸山 久一 (長岡技術科学大学)
15:05~15:15	映像情報メディア学会	元副会長 谷岡 健吉 (ニューヨーク州立ストーニーブルック大学)
15:15~15:30	休 憩	
15:30~16:50	パネル討論	
16:50~17:00	全体総括と閉会挨拶	
17:10~19:00	交流会	参加 3,000 円は当日申し受けます

4. 参加申込方法

・E-mail の場合:下記を記載して日本工学会事務局(eng@jfes.or.jp)宛に送付願います。

・FAX の場合:下記を記載して日本工学会事務局(03-5765-3219)宛に送付願います。

記載事項:①名前、②勤務先、③所属学協会、④工学会から緊急連絡する場合の連絡先電話番号

⑤交流会に参加する場合は、「交流会に参加」を記載願います。

(個人情報 は本目的にのみ使用いたします。)

なお、定員になり次第締め切らせて頂きます。

問合せ先:日本工学会 事務局 電話 03-6265-0672、E-mail eng@jfes.or.jp

162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-2-2 森戸記念会館